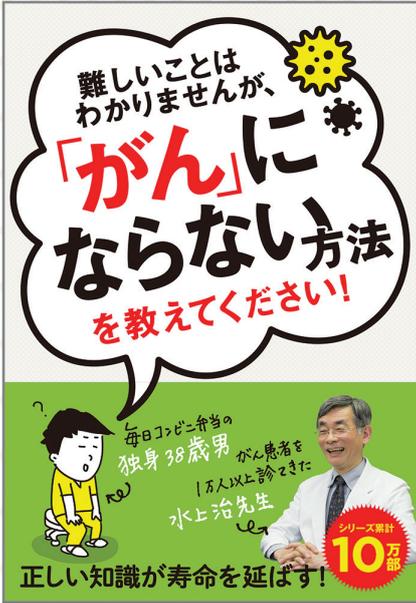


2人に1人以上ががんになる時代！

「がん予防に良い食べ物」「早期に発見する診断方法」など
知れば寿命が延びる！「がん」の正しい知識！

株式会社文響社は2016年4月28日(木)に、がんの専門医の水上治と大橋弘祐による著書『難しいことはわかりませんが、「がん」にならない方法を教えてください！』を発売します。



書名：難しいことはわかりませんが、「がん」にならない方法を教えてください！
 著者：水上治、大橋弘祐
 価格：1,280円+税
 頁数：272頁
 判型：四六判並製 (128mm×188mm)
 ISBN：978-4-905073-38-3

「医者はチェンジをしてもいい!?」「この抗がん剤は効かない!?」
普通の医者が言いにくいことも、水上先生が全部教えてくれる

日本はがん国家と呼ばれて久しく、今では男性の62%、女性の46%が、がんにかかると言われています(独立行政法人国立がん研究センター2011年度データ参照)。つまり、**2人に1人以上ががんにかかること**になり、私たちはがんについて避けて通ることはできません。では、どうすればいいのでしょうか。

本書『難しいことはわかりませんが、「がん」にならない方法を教えてください！』を企画・編集した大橋弘祐は、2人の祖母をどちらもがんで亡くしています。そのため、自分もがんになるのではないかと恐れ、どうすればがんにならないかを考えます。

しかし、がんについて知ろうと思っても、医学用語など専門的な言葉が多すぎていまいちわかりませんし、がんについての治療法やがん予防に良いとされている情報が多すぎて、どれが正しいかがわかりません。そこで、素人でもわかりやすく、さらに何のしがらみもなく、本当のことを教えてくれる専門家の人から、がんについて聞くのが一番良いのでは?と考える。本書では、1万人以上のがん患者を診てきた水上治先生に詳しくお話を伺っています。本書を制作するにあたり、何名もお医者さんと面談したうち、「この抗がん剤は効かないからやめた方がいい」とか「余



みずかみ おさむ
水上 治

1948年北海道生まれ。弘前大学医学部。2007年都心に健康増進クリニック開業。9割はがん患者で、世界の広範な医学情報を駆使しつつ、徹頭徹尾患者側に立つ医療を展開中。「日本一わかりやすいがんの教科書」(PHP 研究所)「がん患者の迷いに専門医が本音で答える本」(草思社)など著書多数。



おおしこうすけ
大橋 弘祐

立教大学理学部卒。大手通信会社の広報、マーケティング職を経て、作家、編集者として活躍中。著書に『SURVIVAL WEDDING』『難しいことはわかりませんが、お金の増やし方を教えてください！』(文響社)など。

第1弾



命を言うような医者は失格」など、**従来のお医者さんでは言いにくいようなこともバツサリ**と切り切ってくれます。また、素人で知識がまったくない大橋が、専門家に遠慮なく質問をし、専門用語をほとんど使わずにコミカルな会話で展開しますので、あつという間に読めます。9万部突破の『難しいことはわかりませんが、お金の増やし方を教えてください！』に続くシリーズ第2弾です。

内容紹介

日本人の半分以上がなる「がん」という病。でも、いったい何が体に悪くて、何が体に良いのかわかりません。

そこで、がん患者を1万人以上みてきた医師、水上治先生に、

- ・そもそもがんで何ですか？
- ・がんになったら絶対死ぬのですか？
- ・コンビニの弁当は食べてもいいんですか？
- ・がんにも効くものはなんですか？
- ・健康診断や人間ドッグでがんは見つかるんですか？
- ・がんになって何年も生きる人とそうでない人の違いは何ですか？
- ・がんにもいい治療法はないのですか？

など、誰もが抱く疑問をぶつけてきました。

知っているだけで寿命が延びる「がん」の知識がたくさん学べます！

保険より知識！

日本人は必読の1冊です。

「がんは遺伝しない」「がんにも効く食べ物はない」「人間ドックを安く受ける方法」など知れば絶対トクする情報を網羅

本書は、がんについて「基礎知識編」「予防編」「検診編」「告知編」「治療選択編」「治療編」の6つのパートに分けて説明をします。

基礎知識編では、がんとはどういうものなのかといった知識やがんは遺伝するのか、などを紹介します。がんの基本的なことを知るだけでもがんへの見方がガラリと変わります。

予防編では、がん予防にきく食べ物や、がんリスクが上がる食べ物は何か、など誰もが気になってくる情報や、がんの主な原因は何か、若年性の乳がんが増加している理由などを説明します。

検診編では、人間ドックだけ

ではがんの早期発見が難しいこと、安くがんの診断を受ける方法やどのような病院で診断を受けるといいのかなど、知っておきたい情報を紹介します。

告知編では、良い医者を見つけ方や医者には好かれる方法など、治療前の段階で重要な情報をお伝えします。

治療選択編では、がんは一切治療しなくていいという話は本当なのか、医者が気に入らなかつた場合はチェンジできるのか、セカンドオピニオン、サードオピニオンをもらうべき理由は、などの解説です。

治療編では、最先端のがん治療や、良いお医者さんの探し方、抗がん剤治療や手術についての

メリット・デメリットなど、いざ自分ががんになった時には絶対に前もって知っておきたい情報をお伝えします。

本書を読んできちんと実行するだけでもがんになるリスクをかなり減らすことができるのではないかと思っています。また、がんは絶望的な病気ではないということ、「もう助からない」と言われてもあきらめないで希望を持ち続けていただくことを本書によってお伝えできればと考えております。



先生、コンビニ弁当の裏側に添加物がたくさん書いてあるじゃないですか。あれってやっぱり「がん」になるんですよ



1日に100個くらい食べなければ影響は出ないから、気にしないでいい



がん予防のために食べたほうがいいものって何ですか？



アメリカの国家予算を使った調査によると「にんにく」だね

リリースに関する
お問い合わせ

株式会社文響社 広報担当

TEL : 03-3539-3737
FAX : 03-3539-3738

E-mail :
info@bunkyosha.com